

樹木医と学ぶ

「樹木の健康状態を調べる基礎知識と調べ方の実習」

日比谷公園内の緑と水の市民カレッジにおいて、下記の要領で樹木講座を開催することになりました。経験豊富な樹木医が樹木管理等のツボを分かりやすくお伝えします。

- 日時
平成29年11月18日(土) 13:30~16:30
- 内容
 - ① 樹木の健康状態を調べる基礎知識。
 - ② 日比谷公園で樹木の健康を調べる。(雨天時は教室で講義とします。)
- 講師
樹木医 小林 明
- 参加費：1,500円 (資料代込み)
- 会場：日比谷公園内 緑と水の市民カレッジ (裏面地図参照)
- 募集人員 40名 (先着順)
- 申し込み方法：裏面の申し込み用紙にて、お願いいたします。

<講師紹介>

樹木医 小林 明

【プロフィール】

1974年から2012年 都庁:多摩ニュータウン開発、都市及び自然公園、街路樹の整備と管理、小笠原の世界遺産登録等に従事。2012年から2017年3月(公財)東京都公園協会:樹木診断、設計調査等に従事。2006年から2015年まで(一社)日本樹木医会理事歴任。

資格:技術士(建設部門)、樹木医。

著書:「道路植栽の設計・施工・管理」中島宏監修 2011年財団法人経済調査会、「大人の園芸(共著)」2006小学館など。



【コメント】

日比谷公園は、開園以来125年が経過しています。園内の樹木には、「首賭けイチョウ」のように造成当時から古木やアメリカから贈られたハナミズキ、タイサンボクなどのような友好の歴史を示すもの、サクラ類やバラ類といった花木など、様々な種類があります。樹木の管理に当たっては、健康の維持や利用者に対する安全確保などのために樹木診断が大切な作業です。この講座では、樹木の健康状態の調べ方のポイントや方法を紹介します。

